

鉄鉱石価格が史上最高値に

自動車やマンションが近い将来に値上がりするかもしれない……。中国など新興国がけん引する世界経済の回復を受け、資源大手各社が鉄鉱石の価格を引き上げています。ブラジルの資源大手ヴァーレは日本の鉄鋼会社と2010年の価格を前年に比べて約9割引き上げることで合意するなど、鉄鉱石価格は史上最も高い水準になっています。

ブラジルは中国、オーストラリアと並んで、鉄鉱石の生産が多い国です。ブラジルやオーストラリアの鉄鉱石は、品位が高く、効率のよい製鉄が可能です。鉄鉱石の価格が上昇すれば、ヴァーレなどの資源会社の好業績が期待できます。

日本などの鉄鋼会社が、ブラジルから鉄鉱石を高い値段で購入すると、ブラジルは外貨収入を増やし、貿易収支の黒字要因となります。その結果、為替市場でブラジルの通貨（ブラジルレアル）が上昇する要因にもなるわけです。ブラジルレアルの上昇は、ブラジルの輸出産業の競争力を低下させるなどのマイナス要因になりますが、外国から安くモノが購入できるため、物価が安定する要因にもなります。

鉄鉱石の値上げは、製鉄のコストが上昇し、鉄を多く使う自動車やマンションなどの価格の値上げにつながる可能性があり、日本の消費者にとってはマイナスの影響も予想されます。一方、売り手であるブラジルなどは鉄鉱石価格の上昇から大きな恩恵を受けることが予想されます。

ヴァーレ社からの中国鉄鉱石輸入量



(出所) ヴァーレ社資料

「びっくりブラジル訪問記」ブラジル現地レポートはこちら www.gsam.co.jp